88652H2501
内容解説資料

デジタル教材プラットフォーム

Libry × 第一学習社

いつもの教材で
学びと指導を
アップデート

Libry
機能紹介

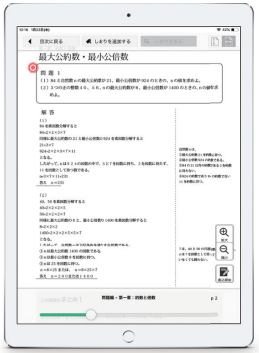
これまで通りの学習スタイルで、
これまで以上の学習効果を実現！

ノートとペンを使う、学習スタイルはこれまで通り！

1 学習したい教材を選ぶ

Libryで購入した教科書・教材の一覧から、学習したい書籍を選びます。

2 紙の教材と同じようにページを進める



紙の教材と同じようにページをめくって、問題を選びます。

3 選んだ問題を紙とペンで解く

問題を選ぶと、その問題だけが表示されます。これを見ながら、いつも通りノートとペンで勉強します。

Libry だからできること

教材紙面上のQRコードのリンクなど、関連するコンテンツへワンタッチでスムーズにアクセスすることができます。

問題の特徴を元に、教科書や問題集を横断して、問題を検索できます。
また、Libry独自のアルゴリズムで、オススメの演習問題を自動で推薦します。

データの蓄積と分析でこれまで以上の学習効果が実現！

4 自己採点して正誤入力

解説を見ながら自己採点し、結果を入力します。解答にかかった時間は自動で計測されます。

さらに

ノート写真を学習履歴に紐づけて保存。学習や解答のプロセスも記録できます。

学習履歴がすぐわかる！

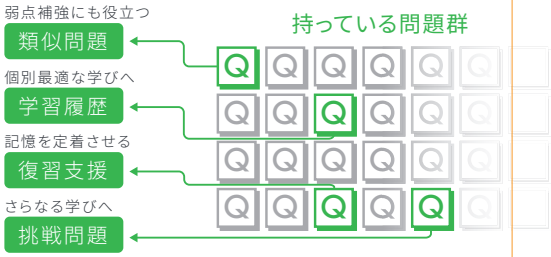
学習履歴の一覧から、間違えた問題やお気に入りの問題を絞り込めるので、テスト前に大活躍します。

日頃のがんばりがグラフに！

これまでの勉強時間や解いた問題数などが見える化され、生徒のモチベーションが上がります。

蓄積したデータを分析！

生徒一人ひとりに合わせて最適な問題をレコメンド！



Libry for Teacher
機能紹介

忙しい先生の業務支援はもちろん
新課程に則した評価まで幅広くサポート

あっという間に課題配信！回収や管理もラクラク！

❶ 課題を出すとき

問題を選んでサクッと配信

先生用ツール「Libry for Teacher」を使うと、生徒に向けて端末から簡単に課題を出すことができます。課題のタイトルなどを登録し、Libryで持っている教材の中から問題を選ぶだけで、素早く確実に生徒に課題が配信されます。

❷ 課題を集めるとき

回収は簡単！集計も自動！

生徒が、課題を解いたノートの写真と自己採点の結果をLibryから送信すると、そのデータがLibry for Teacherに届きます。生徒ごとの解答率や正答率は自動で集計され、画面上で確認できます。もちろん、ノートを集める手間は一切かかりません。

❸ 課題を集めたあと

苦手分析もフィードバックも、先生用ツールで全部できる！

生徒の進捗や苦手がわかる

クラスごとに各問題の正答率が自動で集計されるので、苦手分野を把握して授業を組み立てることができます。また、提出期限前でも進捗状況がわかるので、課題への着手を促すこともできます。

クラスの苦手な問題が一目でわかります！

生徒名	解答率	正答率	問1	問2	問3	問4	問5
たくみ	100%	60%	○	×	△	○	○
はるか	80%	60%	○	×	○	○	–
まい	100%	100%	○	○	○	○	○
こうじ	80%	20%	△	×	○	×	–

生徒のノートを一覧できる

生徒がアップロードしたノートの写真は、問題ごとに一覧表示できます。不正解のノートを見ながら、生徒が問題をどう解いたのか、どこでつまずいたのかなど、丁寧な検証を行えます。

間違えた生徒のノートだけを表示させることもできます！

スタンプでフィードバック

生徒が提出した課題に対して、「スタンプ」を使ってフィードバックを送ることができます。褒めるスタンプだけでなく、課題の再提出を促すスタンプなどもあり、きめ細かいフィードバックが可能です。

新課程に即した「観点別評価」の実現をサポート

学校でルーブリックを作成

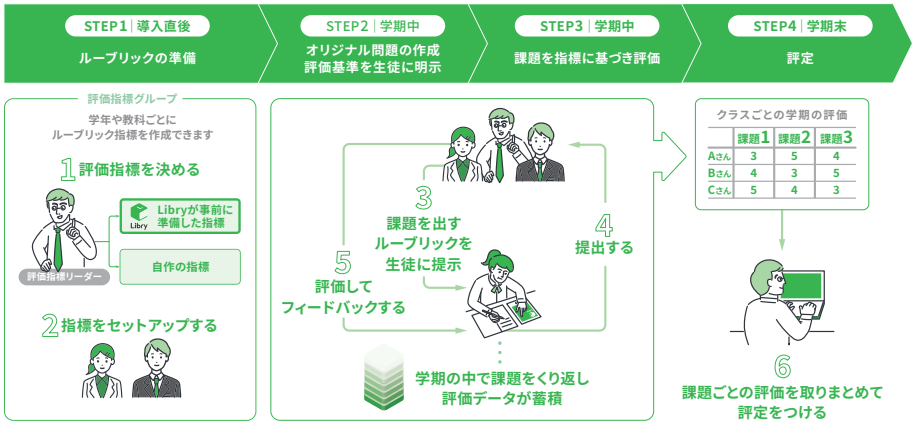
- ルーブリック評価支援機能を使えば、ルーブリックを活用した観点別評価の運用が簡単に行なえます。
- まずは学校でどのような子どもたちを育てたいかを定め、ルーブリックで表現します。
- ルーブリックの評価軸は各学校で作成いただけるのはもちろんのこと、Libryが独自に開発した評価軸をそのまま活用いただくことも可能です。

オリジナル問題を作成・配信

- 先生ご自身で作成した独自のオリジナル問題を作成し、ルーブリックを設定して配信することができます。
- オリジナルの問題で「思考力、判断力、表現力など」「学びに向かう力、人間性など」といった資質・能力を評価し、指導することができます。
- 記述式の論述問題やレポート課題、宿題だけではなく授業中のワークなどにも活用いただけます。

ルーブリックで観点別評価

- ルーブリックを設定したオリジナルの問題は、原則生徒にも評価軸が明示されます。
- 生徒は問題の評価基準を確認し、自己評価しながら課題に取り組むことができます。
- その後、先生の方でもルーブリックに沿った評価を行うことで、目標に対して何ができていて何が足りないのかを明確にし、生徒の学習と先生の指導改善に繋げます。



新機能！
学習データレポート

生徒の主体的な学びの促進と
先生の指導や観点別評価をサポートします

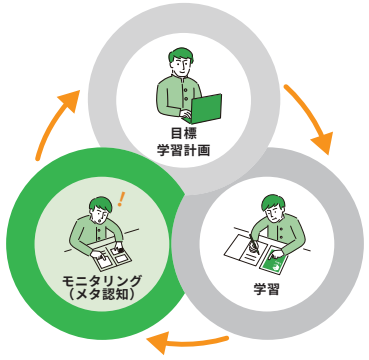
学習履歴データで「自己調整学習」をサポート

学習データレポート機能は、生徒一人ひとりのレポートを自動で作成できる機能です。生徒の学習データをさまざまな切り口で可視化することで、自分の学習状況を把握できるようにし、**生徒の「自己調整学習」を通じた「主体的な学び」を力強くサポートします。**
また、先生にとっては、**観点別評価における「公正な評価」や、「指導と評価の一体化」を実現していく助けになります。**

生徒のモニタリングを促し、自己調整学習サイクルをサポートする

自己調整学習サイクルの遂行段階では、右図の3つのステップが大切だと言われています。しかし、日常の学習をこまめにモニタリングすることは大変です。
データレポート機能は、生徒のモニタリングを促すことで、生徒が自分で学習課題を発見し、主体的に学習ができるようにサポートします。また、学びの成果が可視化されることで、学習モチベーションの向上も期待できます。

自己調整学習サイクル



*インストラクショナルデザイン理論とモデル（北大路書房）を参考に作成

自己調整学習の推進は、学習指導要領の方向性とも一致

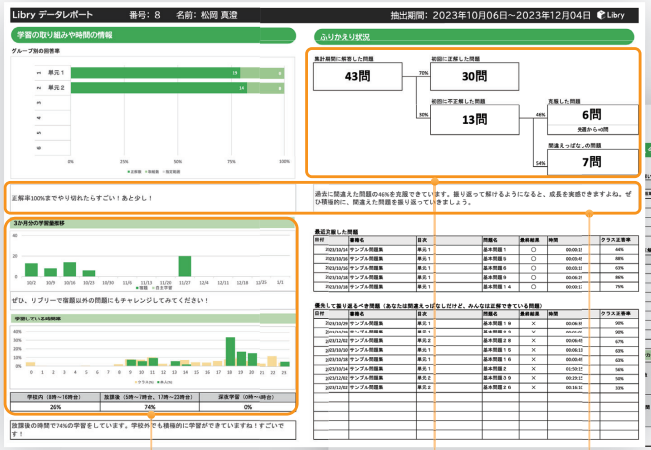
学習データレポート機能は、「自分で決める」をテーマに、学習指導要領に書かれる三つの資質・能力を強く意識して開発されました。
本機能では、①自身の学習状況を客観視し、自分なりに何が課題で次に何をすべきかを判断できるようにする(思考力、判断力、表現力等)。そして、②その"自分で決めたこと"を主体的に実行する(学びに向かう力、人間性等)。それにより、③意欲的・効果的に、確かな「知識及び技能」を習得できる状態を目指します。

データレポート機能のご利用方法

Libry for Teacher からダウンロードした学習履歴データを専用の分析キット (Excel 形式)* を使用することでデータレポートを作成できます。先生ご自身で作成することも可能ですが、Libry が作成サポートしますので、お問い合わせください。

実際の活用イメージ

表



裏

学習習慣を可視化

週ごとの学習量や、どの時間帯によく学習をしているかなど、学習習慣やその変化を可視化します。
宿題以外の問題の取組量なども可視化されるため、主体的な学習の状況も確認できます。

学習状況の全体像を可視化

解いた問題に対して、初回不正解の問題の内「間違えっぱなしの問題」がどの程度あり、「正解できるまで取り組んだ問題」がどの程度あるかを可視化します。克服した問題は成長実感や自信になり、間違えっぱなしの問題は次の学習の指針になります。

ポジティブコメント

各グラフの下に、次の学習につながるようなポジティブなコメントフィードバックを表示しています。生徒の学習に対するモチベーションの維持や、データを次の学習に繋げられるようにをサポートします。

データレポートのより詳しい情報はこちら
実際のデータレポートサンプルも確認できます
https://support.libry.jp/teacher/s/report

先生用ツール「Libry for Teacher」のご紹介

Libryを学校採用いただくと、先生用ツール「Libry for Teacher」がご利用いただけます。
このLibry for Teacherでは、生徒に向けて課題の作成や配信ができるだけでなく、進捗状況や提出ノートの確認をすることもできます。
ブラウザで使用することができるため、いつでもどこでも、生徒の学習状況をリアルタイムで把握することが可能です。課題の配信・回収・集計の大部分が自動化できるため、校務の効率化が実現できます。

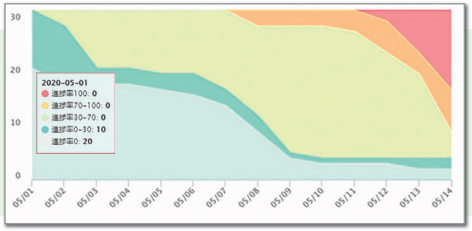
❶ 課題を出す

Libryで持っている問題集の中から、課題として出したい問題を選び、チェックを入れます。
課題のタイトルや提出期限などを設定し、送信ボタンを押すだけで、生徒に宿題が配信されます。今までのように、プリントを大量に印刷する必要はありません。

▲問題を選んで、素早く確実に課題を配信

❷ 課題を集める

生徒は、取り組んだ課題の自己採点をLibryから入力し、ノートの写真を送信します。
すると、そのデータがLibry for Teacherに届きます。
クラスごとに**宿題の進捗率を一覧で確認できる**ので、たとえば休校中でも、生徒の学習状況を把握できます。
これまで大変だったノート回収は一切必要なくなります。



▲課題への取り組み状況を見える化

❸ 分析・フィードバックをおこなう

回答率や正答率（自己採点）は自動で集計されます。
正答率の低い問題が一目で分かるので、生徒たちの苦手な問題を把握したうえで、授業を組み立てることができます。
課題の正誤結果や、S-P表をExcelに出力する機能もあります。
「主体的に学習に取り組む態度」の参考資料としてもご活用いただけます。

▲生徒の理解度、問題の傾向をチェック

ノートを選択すれば、生徒がどう解いたのか、どこでつまづいているのかなど、解答状況を詳しく見ることができます。色々な「スタンプ」を使って、生徒にフィードバックを送ることもできます。

▲問題ごとにノートを一覧で確認

第一学習社 × Libry

実践報告 ❶

デジタル化の波を止めない！ ICT先端校でのLibry導入事例

関西大学高等部 様

関西大学高等部は、2010年に関西大学の併設校として開校した。「考動力」を育むことを掲げる中で、探究学習にも力をいれており、大学や一般企業、海外との繋がりを生かした独自のプログラムと環境を導入している。設立当初よりICT環境整備を進め、2020年度にはBYODを実現した。今回は、理科主任・研究開発部主任の松村湖生教諭にお話を伺った。

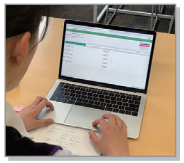
かばんは重いより軽いほうがいい

関西大学高等部では、最先端のICT環境を整えている。
「ICTに関しては、開校当初より『日本のトップを走りたい』という考えの下、整備を進めてきました。」と、松村教諭は語る。
共有のPCやタブレットの導入からスタートして整備を進め、2020年度は中学１年生から高校３年生までの全員が端末を持つ、BYOD完成年度となる。
同校では、昨年まで紙の「セミナーシリーズ」を使っていたが、今年よりLibry版のみを導入している。紙の書籍なしでの導入の決め手は何だったのだろうか。
「端末だけでいろいろな学習が済むなら、そんなに素敵なことはないと思います。本校は府外から通う生徒も多いので、**かばんは重いより軽いほうがいいな**と考え、紙の書籍なしで導入しました。セミナーは長年使用していたので、この度セミナーがLibryに対応したことを聞いて、すぐに導入を決めました。」
ICTを日常的に活用している同校にとって、Libryはもってこいのサービスだったようだ。

▲理科主任・研究開発部主任　松村湖生教諭

ペーパーレス化が進む中、問題集だけそのままではいけない

同校では、会議や成績入力・出席管理など、教務のペーパーレス化を推進してきた。生徒の学習もペーパーレス化することに、心配はなかったのだろうか。
「そのあたりは、大人が心配しているだけで、生徒たちは１日、２日で使いこなしてしまいます。」と松村教諭は語る。
中には「紙の書籍が欲しい」と言いに来た生徒もいたそうだが、デジタルベースに慣れなさいという指導をしているという。
「その生徒も、今ではもう何も言わず使っています。これからの時代、どっちもできないとダメですよね。**デジタルに慣れていくのも教育**かなと思っています。ICTが大きく進んでいるのに、問題集だけ今まで通り解くのは違うと思うんですね。」



◀iPadやMacBookでLibryを使う生徒

Libryでは、紙のノートとペンを使ったこれまでと同じ学習方法（アナログ）で進めながら、持ち歩きや問題の検索などはICT（デジタル）によって効率化される。
これも導入の敷居を下げてくれる嬉しいポイントの１つだ。

ノート点検の工数が大幅に削減された

科目にもよるが、セミナーを授業中に解かせるスタイルではなく、主に定期考査前に課題として取り組ませている。
「今までは、まず集めたノートを職員室に持っていき、該当箇所を探し、抜けているかどうかを見る必要がありました。さらに解答を確認した後も、**ハンコを押し、手元に記録して、それをExcelの表に打ち込み…としていたのが、Libryでは１回で済みます**。点検にかかる時間も、半分くらいに削減されたんじゃないでしょうか。」
問題の正答率も把握できるため、生徒がどれだけ理解できているかという指標にし、授業に反映している先生もいるそうだ。

今後のLibryに寄せる期待

最後に、これからのLibryに期待することをお伺いした。
「今は、パラパラと本をめくって問題を探したいので、教員は手元に１冊セミナーを用意しています。ですが今後、『難易度』や『実験データを活用した問題』など、細かい検索ができるようになれば、紙の書籍は要らないという先生も出てくるかもしれませんね。他の教科も、全部Libryに入ったらいいのになと思います。」

詳しい記事は、情報サイト ed-ict へ！

第一学習社 × Libry

実践報告 2

スマホがあれば始められる！スモールスタートで実現するICT活用

埼玉県立越谷西高等学校 様

埼玉県立越谷西高等学校は、男女共学の全日制普通科公立高校である。
「部活動で成長し、進学に挑戦する越西生」の育成を目指しており、勉学のみならず、陸上部のインターハイ出場や新聞・放送部の全国大会での入賞など、文武両道の実践に全力で取り組んでいる。
今回は、物理ご担当の中谷勇志朗教諭に、Libry導入の経緯や活用方法についてお話を伺った。

使い慣れているスマホでの導入を決めた

Libry導入の決め手は何だったのだろうか。
「生徒の入学時より、進路指導部の方針の下、学習支援教材である動画配信サービスに全員が加入していたことから、少なくともスマホを持っている状況は確認できていました。スマホさえあれば、Libryを導入できるだろうと思いました。」
同校では、以前から学習動画配信サービスや、ポートフォリオの入力などでスマホを活用しており、生徒は扱いに慣れていたという。それがきっかけとなり、**スマホでも戸惑うことなくLibryが使えるだろう**ということで、導入を決めた。

休校中でも、Libryを活用して生徒の状況を確認

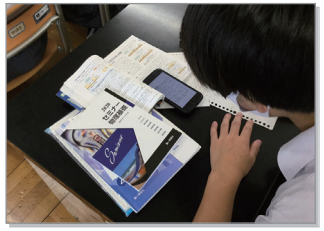
新型コロナウイルスの影響で、急遽3月から5月まで休校になったが、中谷教諭はお試しID（先生向けLibryアプリの試用）を昨年度1月に申し込んでいたため、休校になってからすぐにLibryを試してみることができたという。生徒には、3月の登校日にアカウント情報を配付し、Libryが使える環境を整えた。
「休校中は、動画配信サービスを活用し、Libryではそれにリンクしたセミナーの問題演習をさせていました。本来の中間考査の範囲を課題として配信したので、生徒が提出したノートの写真を自宅や職員室から確認できました。」

▲生徒がLibryで提出したノートを確認する中谷教諭

まだほとんど顔を合わせたことがない生徒もいるという特殊な状況でも、G Suiteの各種機能を使って、こまめにフォローしながら指導をされていたそうだ。
先生用ツール「Libry for Teacher」では、**生徒の進捗状況がリアルタイムで確認できる**。中には課題に手をつけられていない生徒がいることも分かり、対面の授業が始まる前に生徒のキャラクターを知ることができるなど、思わぬ効果もあったようだ。

Libryを使って見えてきた、業務と学習スタイルの変化

Libryを導入する以前と比べて、業務で変化した点を伺った。
「ノート提出を課す週末課題も出してはいましたが、問題ごとの細かいチェックまでは手が回っていませんでした。Libryを使うことで、全てをチェックするのではなく、正誤情報をもとに該当するノート写真を見ながらアプローチできるようになりました。一括でノートを集めてチェックするのではなく、ちまちまと確認できるのが便利ですね。」



◀スマホで問題を表示させながら、セミナー物理基礎で学習する生徒

また、生徒の学習への取り組みスタイルにも少し変化が出てきたそうだ。
「問題を解くタイミングやスペースを気にしなくなったのかもしれません。解きたいときに解けば、履歴が残りますからね。昨年までは、問題演習用のノートを準備する必要がありましたが、今は写真を提出すればよいので、授業の板書ノートに問題を解いて提出する生徒もでてきました。」
Libryを導入したことで、**時間や場所に縛られず、生徒が自分のスタイルで、手軽に問題演習ができている**ようだ。

スマホがあれば始められる

「**Libryは、スマホがあれば始められる**と思います。いきなり学年全体やクラス単位で始めなくても、担当する授業や、一部の科目からでも始めていけばよいのではないでしょうか。」
まだPCやタブレットなどの端末が整備されていない学校でも、同校のように、まずはスマホからスモールスタートで導入できる手軽さもLibryの良さである。

詳しい記事は、情報サイト ed-ict へ！

第一学習社 × Libry

実践報告 3

学校だけ紙にこだわる必要はない。1人1台の端末をLibryで活用

海城中学高等学校 様

海城中学高等学校は、1891年に海軍予備校として創立された伝統のある、中高一貫校である。
「国家社会に有為な人材を育成する」という建学の精神を、時代の変化とともに多様に解釈し、情報化・グローバル化が進んだ現代社会においては、「新しい人間力」と「新しい学力」の資質を備えた人材を育成している。今回は、ICT教育部の平田敬史教諭（担当教科は化学）にお話を伺った。

Libry導入の背景

「生徒の荷物を減らしたい」という思いで、同校では2019年から数学でLibryの導入をはじめた。
理科では、「セミナーシリーズ」を長年使っており、平田教諭は高校1年生を受け持つタイミングで、今まで通り冊子で買うか、Libryを導入するかを迷っていたが、「**せっかく端末を持たせるので、もはや冊子ではないだろう**」と考え、Libryの導入を決めた。
紙の書籍も持っていたいという生徒の声もあり、現在は希望者のみ紙の書籍を購入しているが、全体の1割程度だどいう。
同校では、中学生がMacBook Airを、高校生はiPadを1人1台所有している。Libryはブラウザ版でも使用できるため、今後PCでの使用となっても、特に問題はなさそうだ。

▲ICT教育部・化学科 平田敬史教諭

Libryで学習を進める生徒の反応

最近ではiPadを通して教材を配信する先生も増え、iPadが学習の基盤となりつつあるという。では、Libryを使った生徒の反応はどうだったのだろうか。
「生徒からは、**『荷物が減った』『問題を解いている時にすぐ解答が見られる』**といった声が上がっています。今までは問題と解答の冊子が別々だったので、わざわざ解答の箇所を探しにいかなくてはなりませんでしたが、タップ1つですぐに解答が見られるところが便利なようです。」
iPadの画面でも閲覧性に問題はなく、中には朝の始業前にLibryを使って勉強をしている生徒もいるなど、Libry版の利便性を感じ始めているようだ。

学習への取り組みが可視化された

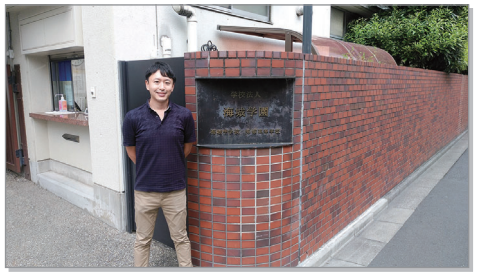
「Libryだと、生徒が課題をやっているかどうかが一覧で分かるので、ノート点検の作業が効率的になりました。わざわざ紙のノートを1冊ずつ開いて、中をチェックするという手間がなくなったので、とても便利です。」と平田教諭は語る。
また、生徒の学習ペースが分かるようになったのも、先生にとってはありがたかったという。
「今までは、期限までにやったかどうかという結果しか分からず、生徒がどれぐらいのペースで課題をやっていたかは全く把握できていませんでした。Libryを使い始めてからは、**途中経過やペースが可視化される**ため、この生徒は取り組みが速いな、ということが分かるようになってきました。」

◀Libry for Teacherを使って、生徒の進捗状況を確認

生徒にとっても、あとから間違えた問題だけやろうとした時に、すぐに見つけられるなど、自分の学習履歴が可視化されることが役に立っている。

生徒はデジタルでの学習に慣れている

最後に、Libryの導入を考えている先生方へ向けて、メリットを語っていただいた。
「とにかく、荷物が減ることが大きいと思います。端末もある程度の重量がありますので、荷物を減らしてあげないと、生徒は毎日の通学が大変です。端末の導入と、荷物の削減は同時並行で考える必要があると思います。」
さらに、今の高校生はiPadで教材を見ることにあまり違和感はないのでは、と平田教諭はつづける。
「今や新聞を見たり、読書をしたりするにも、スマホやiPadでする人が多くなりました。生徒はiPadでページ全体を表示しておいて、必要なところだけズームするなど、操作には慣れています。社会全体で端末の活用が普及している中、**学校だけが紙にこだわる必要はない**んではないでしょうか。」



詳しい記事は、情報サイト ed-ict へ！

Libryで広がる・深まる生徒の学び

❶ 授業で学んだことを確認する

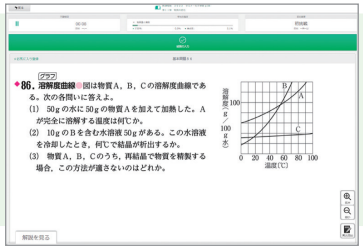
授業で習ったことを、教科書や問題集で確認します。
タブレットやスマートフォンの中に書籍が入っているので、いつでも・どこでも見ることができます。

書籍をあらかじめダウンロードしておけば、インターネットに接続されていない場所でも使うことができ安心です。

❷ 問題に取り組み知識を定着する

ノートに問題を解いたり、タブレットに直接書き込んだりして、問題に取り組みます。
解き終わったら、解答を確認し、自己採点をします。
段階的に構成された問題を解いていくことで、学習内容を着実に定着させていきます。

また、先生から配信された課題に取り組むこともできます。



❸ 書籍を横断して学ぶ

類似問題や挑戦問題が、持っている書籍を横断して提案されるので、その中から自分で問題を選んで取り組みます。わからないところがあれば、教科書に立ち返って確認することも可能です。
ICTを活用することで、自学自習が深まる効果が期待できます。

より多くの問題集に取り組むことができる、**学習応援パック**もご用意しています。（➡詳しくは次のページへ）

❹ 学びを振り返る

学習履歴データが蓄積されると、持っている書籍の中から「そろそろ忘れそうな問題」が推薦されるので、復習をサポートしてくれます。

学習結果はグラフやカレンダーで「見える化」されます。
先週の学習時間との対比や、これまで学習した累積の時間などが自動で記録されていくため、振り返りに活用できる他、モチベーションにも繋がります。

第一学習社　Libry学習応援パックのご案内

紙面閲覧可能（各１点）
- Libry版 デジタル教科書
- Libry版 問題集

＋

補充データ（紙面閲覧不可）
- ネオパルノート
- プログレス
- 標準セミナー

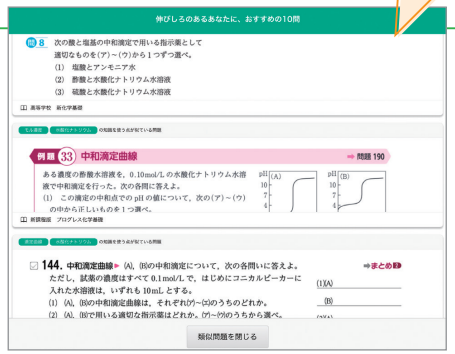
第一学習社 × Libry

- 教科書１点＋問題集１点のLibry版デジタル書籍の紙面が閲覧できます。
- 補充データとして、紙面閲覧を選択した問題集以外のデータも利用できます。
- Libryの基本機能（学習履歴の記録、ノート提出など）はすべて利用できます。
- 生徒さんの学習を応援する、お得なパック商品となっております。

■ 補充データとは？ … 問題集等の教材から問題だけを抜き出したデータです。

生徒さん　紙面が閲覧可能な書籍以外の問題にも取り組むことができます。

「問題検索」「挑戦問題」から補充データの問題に取り組むことも可能！



例 「セミナー化学基礎」の問題を解いたが、不正解だった。

「ネオパルノート化学基礎」「プログレス化学基礎」「標準セミナー化学基礎」の問題に、類題として取り組むことができます。

先　生　先生用ツール「Libry for Teacher」を利用し、補充データから課題を配信できます。

例 「セミナー化学基礎」の生徒さんの苦手分野の基本問題を、補充データの「ネオパルノート化学基礎」「プログレス化学基礎」「標準セミナー化学基礎」から、課題として配信することができます。

■ 第一学習社 Libry 学習応援パック　ラインナップ

紙面閲覧として選択いただく問題集に応じて、補充データとして搭載される対象の問題集・冊数が異なります。
※紙の書籍の購入有無を問わず、価格は同一です。

	商品No	紙面閲覧可	補充データ（紙面閲覧不可）			
	No	教科書　＋　問題集１点	プログレス	ネオパルノート	標準セミナー	税込価格(税抜)
物理	47158C	物基709 物理基礎　＋　セミナー物理基礎	●	●		1100円(1000円)
	47140C	物基709 物理基礎　＋　プログレス物理基礎		●		1100円(1000円)
	47131C	物基709 物理基礎　＋　ネオパルノート物理基礎	●			1100円(1000円)
	47166C	物基709 物理基礎　＋　セミナー物理基礎＋物理	●	●		1430円(1300円)
	47158R	物基710 新物理基礎　＋　セミナー物理基礎	●	●		1100円(1000円)
	47140R	物基710 新物理基礎　＋　プログレス物理基礎		●		1100円(1000円)
	47131R	物基710 新物理基礎　＋　ネオパルノート物理基礎	●			1100円(1000円)
	47166R	物基710 新物理基礎　＋　セミナー物理基礎＋物理	●	●		1430円(1300円)
	47174D	物理709 物理　＋　セミナー物理	●	●		1540円(1400円)
	47166D	物理709 物理　＋　セミナー物理基礎＋物理	●	●		1650円(1500円)
	47166E	物基709 物理基礎　＋　物理709 物理　＋　セミナー物理基礎＋物理	●	●		2310円(2100円)
化学	No	教科書　＋　問題集１点	プログレス	ネオパルノート	標準セミナー	税込価格(税抜)
	47239C	化基711 化学基礎　＋　セミナー化学基礎	●	●	●	1100円(1000円)
	47220C	化基711 化学基礎　＋　標準セミナー化学基礎	●	●		1100円(1000円)
	47212C	化基711 化学基礎　＋　プログレス化学基礎		●	●	1100円(1000円)
	47204C	化基711 化学基礎　＋　ネオパルノート化学基礎	●		●	1100円(1000円)
	47247C	化基711 化学基礎　＋　セミナー化学基礎＋化学	●	●	●	1430円(1300円)
	47239R	化基712 新化学基礎　＋　セミナー化学基礎	●	●	●	1100円(1000円)
	47220R	化基712 新化学基礎　＋　標準セミナー化学基礎	●	●		1100円(1000円)
	47212R	化基712 新化学基礎　＋　プログレス化学基礎		●	●	1100円(1000円)
	47204R	化基712 新化学基礎　＋　ネオパルノート化学基礎	●		●	1100円(1000円)
	47247R	化基712 新化学基礎　＋　セミナー化学基礎＋化学	●	●	●	1430円(1300円)
	47255D	化学708 化学　＋　セミナー化学	●	●	●	1540円(1400円)
	47247D	化学708 化学　＋　セミナー化学基礎＋化学	●	●	●	1650円(1500円)
	47247E	化基711 化学基礎　＋　化学708 化学　＋　セミナー化学基礎＋化学	●	●	●	2310円(2100円)
生物	No	教科書　＋　問題集１点	プログレス	ネオパルノート	標準セミナー	税込価格(税抜)
	47301C	生基710 生物基礎　＋　セミナー生物基礎	●	●	●	1100円(1000円)
	47298C	生基710 生物基礎　＋　標準セミナーノート生物基礎	●	●		1100円(1000円)
	47280C	生基710 生物基礎　＋　プログレス生物基礎		●	●	1100円(1000円)
	47271C	生基710 生物基礎　＋　ネオパルノート生物基礎	●		●	1100円(1000円)
	47310C	生基710 生物基礎　＋　セミナー生物基礎＋生物	●	●	●	1430円(1300円)
	47301R	生基711 新生物基礎　＋　セミナー生物基礎	●	●	●	1100円(1000円)
	47298R	生基711 新生物基礎　＋　標準セミナーノート生物基礎	●	●		1100円(1000円)
	47280R	生基711 新生物基礎　＋　プログレス生物基礎		●	●	1100円(1000円)
	47271R	生基711 新生物基礎　＋　ネオパルノート生物基礎	●		●	1100円(1000円)
	47310R	生基711 新生物基礎　＋　セミナー生物基礎＋生物	●	●	●	1430円(1300円)
	47328D	生物705 生物　＋　セミナー生物	●	●	●	1540円(1400円)
	47310D	生物705 生物　＋　セミナー生物基礎＋生物	●	●	●	1650円(1500円)
	47310E	生基710 生物基礎　＋　生物705 生物　＋　セミナー生物基礎＋生物	●	●	●	2310円(2100円)
地学	No	教科書　＋　問題集１点	ネオパルノート	セミナー		税込価格(税抜)
	47352C	地基705 地学基礎　＋　セミナー地学基礎	●			1100円(1000円)
	47344C	地基705 地学基礎　＋　ネオパルノート地学基礎		●		1100円(1000円)

新課程版　価格表・対応書籍

【理　科】

問題集

商品No	書　名	書籍購入済 税込(税抜)	書籍購入なし 税込(税抜)
47158	2025 セミナー物理基礎	550円(500円)	803円(730円)
47166	2025 セミナー物理基礎＋物理	550円(500円)	1078円(980円)
47174	2025 セミナー物理	550円(500円)	968円(880円)
47239	2025 セミナー化学基礎	550円(500円)	781円(710円)
47247	2025 セミナー化学基礎＋化学	550円(500円)	1045円(950円)
47255	2025 セミナー化学	550円(500円)	935円(850円)
47301	2025 セミナー生物基礎	550円(500円)	781円(710円)
47310	2025 セミナー生物基礎＋生物	550円(500円)	1078円(980円)
47328	2025 セミナー生物	550円(500円)	946円(860円)
47352	2025 セミナー地学基礎	550円(500円)	803円(730円)
47220	2025 標準セミナー化学基礎	550円(500円)	759円(690円)
47298	2025 標準セミナーノート生物基礎	550円(500円)	770円(700円)
47131	ネオパルノート物理基礎	550円(500円)	671円(610円)
47204	ネオパルノート化学基礎	550円(500円)	649円(590円)
47271	ネオパルノート生物基礎	550円(500円)	671円(610円)
47344	ネオパルノート地学基礎	550円(500円)	682円(620円)
47140	プログレス物理基礎	550円(500円)	792円(720円)
47212	プログレス化学基礎	550円(500円)	770円(700円)
47280	プログレス生物基礎	550円(500円)	737円(670円)

教科書

商品No	書　名	税込価格(税抜)
49622	物基709 物理基礎	990円(900円)
49630	物基710 新物理基礎	990円(900円)
49967	物理709 物理	990円(900円)
49649	化基711 化学基礎	990円(900円)
49657	化基712 新化学基礎	990円(900円)
49975	化学708 化学	990円(900円)
49665	生基710 生物基礎	990円(900円)
49673	生基711 新生物基礎	990円(900円)
49983	生物705 生物	990円(900円)
49681	地基705 地学基礎	990円(900円)

基礎パックオプション

商品No	書　名	税込価格(税抜)
499674	物理709 物理	880円(800円)
499754	化学708 化学	880円(800円)
499834	生物705 生物	880円(800円)

基礎パックオプションは、基礎科目教科書＋セミナー合本の「学習応援パック」ご購入者様に限りご購入いただけます。

【数　学】

問題集

商品No	書　名	書籍購入済 税込(税抜)	書籍購入なし 税込(税抜)
26894	スタディ数学Ⅰ・A	550円(500円)	825円(750円)
26908	スタディ数学Ⅱ	550円(500円)	737円(670円)
26932	スタディ数学B	550円(500円)	583円(530円)
26851	ネオパル数学Ⅰ・A	550円(500円)	770円(700円)
26860	ネオパル数学Ⅱ	550円(500円)	660円(600円)
26924	ネオパル数学B	550円(500円)	550円(500円)
23216	スタディ数学Ⅲ	550円(500円)	693円(630円)

教科書

商品No	書　名	税込価格(税抜)
29583	数Ⅰ718 新編数学Ⅰ 数Ⅰ719 新編数学Ⅰ サポートブック	990円(900円)
29621	数Ⅱ714 新編数学Ⅱ 数Ⅱ715 新編数学Ⅱ サポートブック	990円(900円)
29605	数A718 新編数学A 数A719 新編数学A サポートブック	990円(900円)
29648	数B716 新編数学B	990円(900円)
29664	数Ⅲ715 新編数学Ⅲ	990円(900円)

よくある質問とその回答

Q インターネットに接続しなくても利用できますか？

A オフラインでもご利用いただけます。ただし、類似問題の検索など、一部の機能はオフラインではご利用いただけません。

※事前にオンライン環境下でLibryにログインし、教材をダウンロードしていただく必要があります。
なお、教材はデータサイズが大きいため、Wi-Fi環境下でのダウンロードをおすすめしております。

Q 導入前に試すことは出来ますか？

A 可能です。右記のQRコードから無料お試しIDのお申込みお願いします。

Q 操作がわからないときなどのサポート窓口はありますか？

A 先生用のサポートサイトがございます。是非ご利用ください。また生徒用にもサポートサイトがございますのでご安心ください。

先生向けサポートサイト
https://libry.force.com/teacher/

生徒向けサポートサイト
https://libry.force.com/student/

動作推奨環境

対応端末
PC・タブレット・スマホ・Chromebook

対応OS
iOS・Android・Windows・ChromeOS

詳しい動作環境は
こちらからご確認ください

Libry

sales@libry.jp　https://libry.jp

「Libry」は株式会社Libryの商品です。

お申込書のダウンロードはこちらから▶ https://www.daiichi-g.co.jp/kyoka/pr/libry/

みつめたい教育と未来
第一学習社
https://www.daiichi-g.co.jp/

広　島　〒733-8521　広島市西区横川新町７番14号　TEL.(082)234-6800
東　京　〒113-0021　東京都文京区本駒込５丁目16番７号　TEL.(03)5834-2530
大　阪　〒564-0052　吹田市広芝町８番24号　TEL.(06)6380-1391

札　幌　TEL.(011)811-1848　仙　台　TEL.(022)271-5313　新　潟　TEL.(025)290-6077
つくば　TEL.(029)853-1080　横　浜　TEL.(045)953-6191　金　沢　TEL.(076)276-4050
名古屋　TEL.(052)769-1339　神　戸　TEL.(078)937-0255　広　島　TEL.(082)222-8565
福　岡　TEL.(092)771-1651　鹿児島　TEL.(099)227-7801　沖　縄　TEL.(098)896-0085